



レストハウス営業中です

旭山記念公園レストハウスは、毎日 10 時から 17 時オープンです。
森のレストラン「森のアリス」、夏ですね、「シルクアイス」250 円(税込み)の紹介です。
バニラ、ブルーベリーヨーグルト(右写真)、沖縄塩バニラ、沖縄黒糖、北海道小倉、
バニラ&ストロベリー、甘夏、カルピス、コーヒー&バニラ、そしてマスクメロンと、
10 種類の味が楽しめますよ(期間限定商品あり)。次はどれにしよう!?



【保存版】かわいい! 旭山の幼鳥たち

今月号は、旭山で見られる主な野鳥の幼鳥をまとめて写真で紹介します。
幼鳥は、巣立ち後 1~2 ヶ月の間は全体的に羽が①薄汚れた感じがする②整っていない、のも特徴です。
写真の説明は、成鳥との主な違いを述べたものです。



シジュウカラ

- ・白い部分が黄色っぽい
- ・ネクタイがお腹で切れる
- ・顔の下の黒帯が不完全
- ・背中中のオリーブ色が薄い



ハシブトガラ

- ・外見はほとんど違いはない



ヤマガラ

- ・茶色い部分の色が薄い
- ・黒い部分の色が薄い



ヒガラ

- ・頭の「ちょんまげ」がまだない

その他成鳥と幼鳥であまり
外見に違いがない鳥

カワラヒワ
メジロ
コゲラ
クマゲラ



センダイムシクイ

- ・外見はほとんど違いはない



ホオジロ

- ・胸から腹が茶色くない



アオジ

- ・胸から腹の黄色が薄い



キビタキ

- ・胸に斑が入る
- ・頭がごま塩模様



コサメビタキ

- ・胸に斑が入る
- ・頭がごま塩模様



オオルリ

- ・胸から腹の黄色が薄い



クロツグミ

- ・外見はほとんど違いはない



アカゲラ

- ・♀ 卵とも頭頂部が赤い



ゴジュウカラ

- ・外見はほとんど違いはない



シマエナガ

- ・左写真、巣立ち直後は目に太くて黒い帯がかかる
- ・目の黒い帯は徐々に消失、右写真はまだ不完全に残った状態



旭山野鳥メモ ⑥キジバト

④キジバト Oriental Turtle Dove *Streptopelia orientalis* ハト目ハト科

北海道では3月に渡来し10月までいる夏鳥だが、本州以南で留鳥。

本州以南の人にキジバトが夏鳥と言うと驚かれる(笑われる)。

東京の都心部でも1年中普通に見られるごく身近な野鳥。

別名「山鳩」、その名の通り山に多く、また開けた地面で餌をとる習性があり、山間部の林道を走ると車の前を次から次へと飛び上がるのが見られる。

キジバトは温暖な地域では1年中繁殖することもある。木の真ん中辺りに枝を雑に組んだ巣を造り、よく目立つ真っ白な卵を産むが、街路樹でも平気で営巣、外敵に狙われやすい。

「デデポッポー」と表される低くてよく響く声で鳴くが、それをフクロウの声だと思っていたという人もいる。

英名にある“turtle”は、翼の模様が亀の甲羅のように見えることからきている、なるほど。

ところで、「鳩」の英語には“dove”と“pigeon”があり、アオバトの英名は“Japanese Green Pigeon”だが、この2つの単語には明確な意味の違いがないらしい。できれば違いがあってくれた方がすっきりするのだが…

3月下旬、旭山に夏鳥第1号としてキジバトがやって来ると、いよいよ本格的な春だなあと実感する。

しかしキジバトは夏の鳥のイメージがある。夏の朝、野山を歩くと、必ずそこにいる。



8月の野鳥トピックス

野鳥についての詳しい情報はホームページの野鳥情報をご覧ください、森の家までおたずねください。

★「とりのようちえん」=幼鳥を交えた野鳥が何種も集まって行動し、多いといつときに50羽以上見られます。

★イカル=風の丘付近に来て囀りして移動するという行動が見られました。幼鳥も確認されました。

★クロツグミ=園内数カ所で低い位置で囀りが聞かれ、時々姿も見られました。幼鳥も確認されました。

★オオルリ=幼鳥確認、8月は羽だけが青い幼鳥の「ぐぜり」=囀りの真似が聞けるかもしれません。

★ウグイス=7月下旬まで園内数カ所で囀っていました。ウグイスがいたらほっとします。

★センダイムシクイ=今月下旬、南に渡っていきなくなります。春に来たと思ったらもう早いんですね。

★シマエナガ=7月は時々観察されるだけでした。夏は涼しい場所に移動するという話もありますが、さて。

旭山ニ=生き物図鑑 2019年8月 7月から8月の生き物たち



エゾリス



ノシメトンボ



羽化直後のアブラゼミ



ルリボシカミキリ



アカアシクワガタミ



ウラギンスジヒョウモン



ミドリヒョウモン



ヤナギタンポポ



ハエドクソウ



ナワシロイチゴの実

編集 後記

7月、旭山でエゾシカを目撃情報が相次ぎました。いずれも雌でした。旭山では今回のように短期間に続けて何度も目撃されたのは初めてです。ちびっこ広場にはシカが寝た跡と思われる笹が倒れた場所がありました。エゾシカは人は襲わないですが、車との衝突にはご注意ください。



公式サイト

「アカゲラ通信」 第71号 2019(令和元)年8月3日発行

発行:(公財) 札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先:電話011-200-0311(土・日・祝日10時~16時) FAX011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahi-yama/>